

中学部1年 音楽「学校・アート・出会いプロジェクト（和太鼓）」

中学部1年生は、1学期の音楽で「日本の音楽（和太鼓）」の学習に取り組んできました。その学習のまとめとして、京都府の取組である「文化を未来に伝える次世代育み事業（学校・アート・出会いプロジェクト）」の和太鼓プログラムに参加しました。

外部講師として、公益財団法人京都府中丹事業団の藤本吉利先生（太鼓芸能集団 鼓童）に、3日間、学校に来ていただき和太鼓の演奏を聴かせていただいたり、教えていただいたりしました。

【7月1日（金）和太鼓演奏・和太鼓体験】

体育館で迫力のある演奏を聞かせていただいて大興奮の生徒たちでした。その後、藤本先生に持参していただいた太鼓等をたたき体験をさせてもらいました。大きな和太鼓を中心に様々な太鼓が円状に配置してあり、生徒たちは次から次へと夢中で和太鼓をたたき姿が見られました。



【7月4日（月）グループごとの和太鼓授業】

いつもの音楽の授業と同じグループで一時間ずつ、丁寧に教えていただきました。

A グループは「実り歌」。和太鼓と共に、歌や踊りも教えていただきました。



B グループは「和太鼓リズム遊び」。二つのグループに分かれ、違うリズムを合わせてたたき和太鼓演奏を教えていただきました。短時間でしたが、熱のこもった指導に友達のたたき音に合わせてたたくと懸命に取り組む生徒たちの姿がありました。



【7月8日（金）グループごとの演奏発表】

それぞれのグループで教えていただいた「実り歌」と「和太鼓リズム遊び」を発表し合い、お互いのグループの成果を見せあうことができました。最後に、藤本先生に、それぞれのクラスからお礼の手紙や手作りの花束を渡しました。外部講師の藤本先生の温かい人柄にふれプロとして培われた本物の文化を体験させていただくことのできた有意義な3日間でした。

藤本先生、ありがとうございました。

